

## ID・鍵管理ソフトウェア

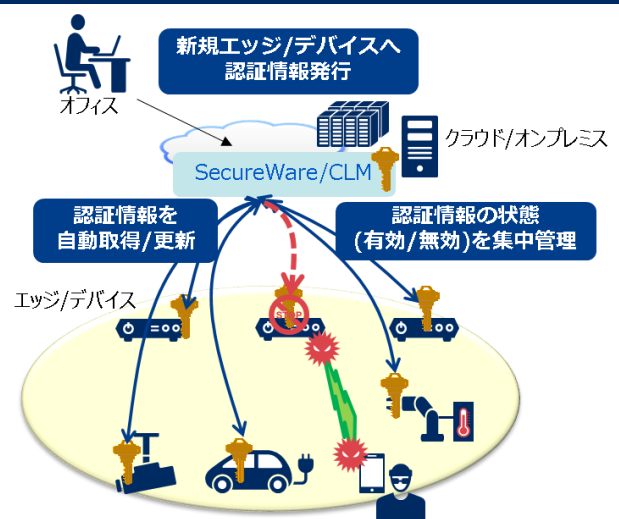
セキュアウェア/クレデンシャル ライフサイクル マネージャー

# SecureWare/Credential Lifecycle Manager

IoTシステムを安全に利用するための「ID管理」「認証」「公開鍵/共通鍵の発行・管理」をリモート化・自動化し、セキュリティの専門的なスキルを保有しない人・組織でも容易にセキュアな管理・設定が可能となります。

### 特長

- 鍵の安全性に関する専門的な知識を必要としなくとも、セキュリティ強度の高い認証情報(ID・鍵)を作ることが可能 (JCMVP認証取得レベルの安全な鍵生成)
- NECが開発、IoT環境に適合できる軽量暗号「TWINE」の共通鍵を発行可能
- 設置したエッジを自動検出し、デバイスの認識に必要な認証情報(ID・鍵)をリモートから配付可能
- 認証情報(ID・鍵)の定期自動更新により、現場作業者にとって煩わしい手作業を排除
- 数十万台のエッジの鍵更新状況をグラフ化し、統計的に把握可能
- NECのプライベート認証局製品Carassuitと連携可能
- AWS IoTへの接続情報取得と公開鍵証明書設定をワンクリックで実行でき、複雑な手作業を行うことなくIoTシステムが構築可能



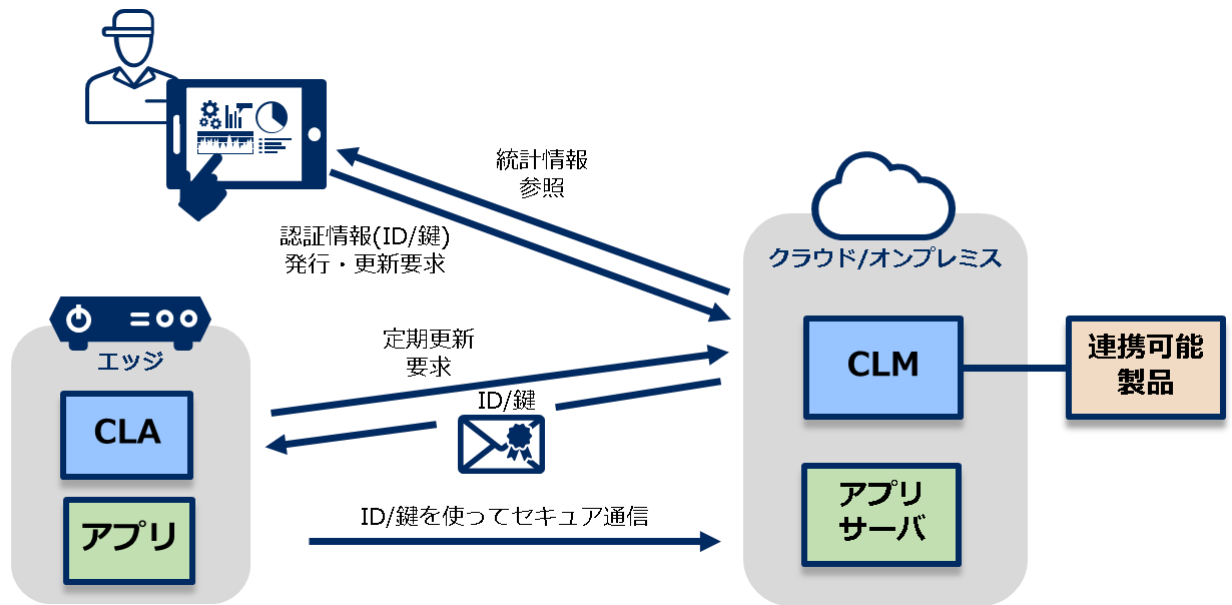
### 背景

- エッジやデバイスが分散配置されているIoTシステムにおいては、不正な接続を防ぐためにセキュリティ強度の高い相互認証が必要です。そのためには、通信やデータの暗号化が必須となり、実現にはデバイスID・鍵(公開鍵/共通鍵)の作成と管理が必要です。
- 公開鍵や共通鍵の運用には高度なセキュリティスキルが必要となり、デバイスの数が膨大であるIoTシステムでは、運用管理者の負担が非常に大きくなります。
- アプリケーションに認証情報が公開されてしまう脆弱性が発見されると、鍵(公開鍵/共通鍵)の更新が必要となりますが、これも大変な負担となります。
- IoTセキュリティにおいては、導入や運用の容易さが求められており、ID・鍵管理の領域でこれを実現するのが「SecureWare/Credential Lifecycle Manager」です。

### 機能

機能	概要
ID・パスワード管理・認証	CLMの利用に必要なIDとパスワードを発行・取得・削除する。
ID・パスワード認証	CLMの利用時にIDとパスワードを照合し、認証する。
公開鍵管理	プライベート認証局と連携し、公開鍵を発行・取得・更新・失効する。
共通鍵管理	軽量暗号鍵(TWINE)/共通鍵(AES)を発行・取得・更新・削除する。
公開鍵・共通鍵の改ざん検知	発行した公開鍵・共通鍵が改ざんされていないかを確認する。
公開鍵・共通鍵の定期更新	公開鍵・共通鍵を定期的に自動更新する。
エッジの自動検知	設置したエッジ/デバイスを自動検出し、CLMに登録する。
管理画面(WebUI)	エッジ/デバイスの鍵更新状況をグラフィカルに表示し、更新が行われていないエッジ/デバイスのリスト化や、リモートから鍵管理を行うための管理画面を提供。

## 利用イメージ



## 動作環境

### サーバ (CLM : Credential Lifecycle Manager)

OS	Red Hat Enterprise Linux 6.8, 7.x, 8.x / CentOS 6.8, 7.x, 8.x Windows10 IoT Enterprise / Windows Server 2012 R2, 2016
メモリ	推奨4GB以上
HDD	2GB以上 (管理台数10万 : ログを含まない)
連携可能製品	Carassuit (プライベート認証局) AWS IoT (デバイス登録)

### クライアント (CLA : Credential Lifecycle Agent)

OS	Debian GNU/Linux 8.6, 8.8, 9.11 Red Hat Enterprise Linux 6.8, 7.x / CentOS 6.8, 7.x Windows10 IoT / Windows Server 2012 R2, 2016
メモリ	10MB以上
HDD	15MB以上 (ログを含まない)

## 概算費用

- 費用の御見積は弊社営業部門までご相談ください。

### 製品に関する詳細、お問い合わせは下記へ

#### ■ 製品情報サイト

URL: <https://jpn.nec.com/secureware/clm/>

- 本カタログ中のシステム名、製品名、会社名、及びロゴは各社の商標または登録商標です。
- 本カタログの内容は改良のため予告なしに仕様・デザインを変更することがありますのでご了承ください。
- 本製品の輸出（非居住者への役務提供等を含む）に際しては、外国為替及び外国貿易法等、関連する輸出管理法令等をご確認の上、必要な手続きをお取りください。ご不明な場合、または輸出許可等申請手続きにあたり資料等が必要な場合には、お買い上げの販売店またはお近くの弊社営業拠点にご相談ください。